

2018年夏

戦争と平和「明治150年」を考えるつどい

日時：2018年8月9日(木)～12日(日)

9:00～17:00(最終日は15時まで)

場所：岐阜市民会館2階集会室全室

(岐阜市美江寺町2-6)



<オープニング企画>

8月9日(木) 13:00～15:00

<記念講演> 中村梧郎氏 (フォトジャーナリスト・元岐阜大学教授)

「戦後日本の光と影～ベトナム戦争から考える」

8月10日(金) 13:00～14:30

<証言インタビュー> 「満州黒川開拓団の悲劇」・当事者の女性が語る

8月11日(土) 13:00～14:30

<講演と意見交流> 金 成民氏(侵華日軍第731部隊罪証陳列館館長)

趙 継敏氏(偽満皇宫博物院 副院長)

8月12日(日) 13:00～15:00

<シンポジウム> 「『明治150年』から何を学ぶか」

瀬瀬 厚(山口大学名誉教授)、木戸季市(聖徳短大名誉教授)

吉田千秋(元岐阜大学教授・司会)

<各会場の展示・催し>

A：中村梧郎写真展 「戦争の世紀とベトナム、枯れ葉剤の悲劇」

B：大日本帝国憲法から日本国憲法へ、そしていま。

C：原爆と原発。

D：沖縄の150年～いまに続く「琉球処分」。治安維持法～交付から廃止まで。

E：岐阜県の満蒙開拓団。日中戦争における馬と人～731部隊と100部隊。

F：明日の平和を考える。

廊下壁面：年表「明治150年」の歴史的展開

入場無料



関連催し

第46回岐阜平和美術展<8月14日(火)～19日(日)>

岐阜県美術館 県民ギャラリーにて

子どもたちに伝える平和展

<8月8日(水)～8月14日(火)> Xメディアスペース1F

こども平和ひろば

2018.8.18(土) マーサ21・4F